



ID: 1448

科目名	保健科教育法 I 【26年度生用】			コード			
英語表記							
担当教員名	友定 保博			年度	平成26年度		
基準年次	2年次	開講期	前期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態			
授業概要							
自らの保健学習体験をふりかえりながら、保健科教育の目的・内容・方法についての基礎・基本を理解させる。学生自らを「教え育てる」立場を意識させ、自らの保健授業像を描き、その実現に向けて必要な課題を見つけさせるよう配慮し、考えさせながら授業を展開する。							
到達目標							
「保健」担当教師として授業の実施に必要な実践力を育てるため、保健科教育の目的・内容・方法についての基本的事項の理解をはかる。							
授業計画							
第1回	現代社会の健康問題と保健科教育の役割・・・わが国の保健科教育の変遷						
第2回	保健科教育の目標論(1)・・・知識と知的能力、保健科の学力(保健的教養)						
第3回	保健科教育の目標論(2)・・・学習指導要領の変遷、新学習指導要領の目標						
第4回	保健科の教育内容論(1)・・・学習指導要領の内容構成論						
第5回	保健科の教育内容論(2)・・・保健科の学力形成を保障する教育内容の編成						
第6回	保健科の教育内容論(3)・・・保健教科書の目標・内容の検討						
第7回	保健科の学習指導論(1)・・・よい授業・悪い授業、「伝達型」から「触発・追及型」へ						
第8回	保健科の学習指導論(2)・・・楽しくてわかる保健授業の探求、授業書方式の保健授業						
第9回	保健科の学習指導論(3)・・・保健授業の展開事例1						
第10回	保健科の学習指導論(4)・・・保健授業の展開事例2						
第11回	保健科の学習指導論(5)・・・保健教科書からの単元計画と学習指導案の作成						
第12回	保健科の教材づくり論(1)・・・教材と教具、教材研究と教材づくりの方法						
第13回	保健科の教材づくり論(2)・・・疑問文集づくりから「発問」「問題」づくりへ						
第14回	保健科の教材づくり論(3)・・・教具・視聴覚教材・文章教材づくり、学習形態						
第15回	保健科の学習評価論・・・学習評価の観点と方法、テスト法						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
(授業参加度)学習終了後の振り返りシート(個別理解度)自習課題に対するミニ・レポート(総合的理解度)筆記試験欠格条項:欠席5回を超えるものは筆記試験の受験資格なし。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				15	25	60	
授業外学習			テキスト、教材				
自習課題のミニ・レポート							
参考書			受講生へのメッセージ				
キーワード							